



2026年5月27日

各 位

会 社 名 テクミラホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田昌史
(コード番号：3627 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 藤代 哲
(TEL. 03-6838-8800)

(訂正・数値データ訂正)「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2026年4月10日に開示いたしました2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)の記載内容に一部訂正がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

「2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、連結キャッシュ・フロー計算書において計上すべき勘定科目に誤りが判明したことなどにより、一部数値及び表記を訂正するものであります。なお、今回の訂正における損益への影響はございません。

2. 訂正の内容

(訂正前) サマリー情報1ページ目

1. 2026年2月期の連結業績(2025年3月1日～2026年2月28日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2026年2月期	386	△633	185	2,883
2025年2月期	1,369	△1,184	79	2,957

(訂正後) サマリー情報1ページ目

1. 2026年2月期の連結業績(2025年3月1日～2026年2月28日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2026年2月期	354	△633	185	2,883
2025年2月期	1,369	△1,184	79	2,957

(訂正前) 添付資料4ページ目及び5ページ目

1. 経営成績等の概況 (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、2,883,045千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、386,699千円(前期は1,369,618千円の収入)となりました。これは主に前渡金の増加352,450千円、売上債権及び契約債権の増加240,529千円などの減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益が35,798千円となったことに加え、棚卸資産の減少620,585千円などの増加要因が減少要因を上回ったことによるものであります。

(中略)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2025年2月期	2026年2月期
自己資本比率(%)	57.3	56.9
時価ベースの自己資本比率(%)	36.3	34.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.0	7.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	57.6	<u>10.4</u>

(省略)

(訂正後) 添付資料4ページ目及び5ページ目

1. 経営成績等の概況 (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、2,883,045千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、354,030千円(前期は1,369,618千円の収入)となりました。これは主に前渡金の増加352,450千円、売上債権及び契約債権の増加240,529千円などの減少要因があったものの、税金等調整前当期純利益が35,798千円となったことに加え、棚卸資産の減少620,585千円などの増加要因が減少要因を上回ったことによるものであります。

(中略)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2025年2月期	2026年2月期
自己資本比率(%)	57.3	56.9
時価ベースの自己資本比率(%)	36.3	34.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.0	7.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	57.6	<u>9.5</u>

(省略)

(訂正前) 添付資料 15 ページ目及び 16 ページ目

3. 連結財務諸表及び主な注記 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△78,120	35,798
減価償却費	616,135	326,265
減損損失	64,992	44,809
のれん償却額	121,387	150,066
為替換算調整勘定取崩益	△29,826	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△145	△562
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,045	6,167
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,415	△2,924
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△427	△37,709
事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)	35,280	10,300
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,409	△945
投資有価証券評価損益 (△は益)	87,425	7,776
固定資産除売却損益 (△は益)	2,436	△11,151
投資事業組合運用損益 (△は益)	7,951	13,192
事業構造改善費用	39,314	15,880
事務所移転費用	2,482	—
和解金	14,500	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	639,328	△240,529
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△433,814	620,585
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,753	△83,813
契約負債の増減額 (△は減少)	53,629	△52,965
前渡金の増減額 (△は増加)	11,213	△352,450
新株予約権戻入益	△627	—
その他	173,484	136,011
小計	1,359,574	583,801
利息及び配当金の受取額	16,688	10,305
利息の支払額	△28,515	△36,565
事業再編による支出	△5,067	—
移転費用の支払額	△2,482	—
解決金の支払額	△9,434	—
法人税等の支払額	△28,086	△181,595
法人税等の還付額	66,942	10,722
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>	<u>1,369,618</u>	<u>386,669</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△79,097	△17,495
有形固定資産の売却による収入	1,829	11,123
無形固定資産の取得による支出	△510,004	△766,080
投資有価証券の取得による支出	△117,350	△10,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,020
投資有価証券の償還による収入	—	14,985
関係会社株式の取得による支出	△99,960	△3,000
差入保証金の差入による支出	△54,374	△507
差入保証金の回収による収入	21,392	3,668
出資金の払戻による収入	—	130,000
出資金の払込による支出	△250,000	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,234
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△96,592	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,184,157	△633,050
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700,000	△400,000
長期借入れによる収入	500,000	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△1,070,809	△789,709
株式の発行による収入	10,768	809
自己株式の取得による支出	—	△100,012
リース債務の返済による支出	△1,505	△1,609
配当金の支払額	△58,755	△53,828
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△126,016
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	205,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,697	185,332
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,615	△13,064
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	294,773	△74,112
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,384	2,957,158
現金及び現金同等物の期末残高	2,957,158	2,883,045

(訂正後) 添付資料 15 ページ目及び 16 ページ目

3. 連結財務諸表及び主な注記 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	△78,120	35,798
減価償却費	616,135	326,265
減損損失	64,992	44,809
のれん償却額	121,387	150,066
為替換算調整勘定取崩益	△29,826	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△145	△562
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,045	6,167
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,415	△2,924
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△427	—
<u>事業構造改善引当金の増減額 (△は減少)</u>	35,280	△27,408
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,409	△945
投資有価証券評価損益 (△は益)	87,425	7,776
固定資産除売却損益 (△は益)	2,436	△11,151
投資事業組合運用損益 (△は益)	7,951	13,192
事業構造改善費用	39,314	15,880
事務所移転費用	2,482	—
和解金	14,500	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	639,328	△240,529
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△433,814	620,585
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,753	△83,813
<u>契約負債の増減額 (△は減少)</u>	53,629	△85,813
前渡金の増減額 (△は増加)	11,213	△352,450
新株予約権戻入益	△627	—
<u>その他</u>	173,484	141,286
	1,359,574	556,228
利息及び配当金の受取額	16,688	10,305
利息の支払額	△28,515	△36,565
事業再編による支出	△5,067	—
移転費用の支払額	△2,482	—
<u>解決金の支払額</u>	△9,434	△5,066
法人税等の支払額	△28,086	△181,595
法人税等の還付額	66,942	10,722
<u>営業活動によるキャッシュ・フロー</u>	1,369,618	354,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△79,097	△17,495
有形固定資産の売却による収入	1,829	11,123
無形固定資産の取得による支出	△510,004	△766,080
投資有価証券の取得による支出	△117,350	△10,000
投資有価証券の売却による収入	—	1,020
投資有価証券の償還による収入	—	14,985
関係会社株式の取得による支出	△99,960	△3,000
差入保証金の差入による支出	△54,374	△507
差入保証金の回収による収入	21,392	3,668
出資金の払戻による収入	—	130,000
出資金の払込による支出	△250,000	—
敷金及び保証金の回収による収入	—	3,234
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△96,592	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,184,157	△633,050
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700,000	△400,000
長期借入れによる収入	500,000	1,450,000
長期借入金の返済による支出	△1,070,809	△789,709
株式の発行による収入	10,768	809
自己株式の取得による支出	—	△100,012
リース債務の返済による支出	△1,505	△1,609
配当金の支払額	△58,755	△53,828
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△126,016
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	205,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,697	185,332
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,615	19,574
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	294,773	△74,112
現金及び現金同等物の期首残高	2,662,384	2,957,158
現金及び現金同等物の期末残高	2,957,158	2,883,045

以 上